

人口流出要因と対策について【10/28のGW、個人発表より】

状況・要因	対策
<p>【職業・職場】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地元に若者が好む企業がない 高学歴に見合った企業がない 車で1時間の通勤圏は大変、親も進めない (地元に就職しても)住まいがない 出産後に復帰できる職場がない 	<p>【職業・職場】</p> <p>現状では避けようがない問題 →(広域的な)就職支援等なら可能?</p> <ul style="list-style-type: none"> 空き家等の積極的活用 <p>空き家の把握はしていない。 移住定住事業で、他市町村の事例あり</p>
<p>【出産・子育て】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通学距離が長い、帰り道が暗く心配 (子育て世代は)コミュニケーションが苦手 休日診療が少ない、情報が足りない 学童保育サービスが充実していない 出産、子育てへの不安 育児ストレス、相談できない環境 	<p>【安心できるまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援(子育てサポーターの積極的活用) NPO活動の支援 子育て中の親が安心して利用できる施設や仕組み 24時間サポートしてもらえるサービス(医療関係)
<p>【都会への憧れ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状での不満、都会に出れば何とかなる 自己変革 出会いがない 都会への憧れ 	<ul style="list-style-type: none"> 現行の制度が広く周知されているか? ニーズの多様化により、現在のサービスでは不満? 子育て支援サービス(子ども預かり)を提供するNPOのサービスが市民のニーズに合わない? 既存の制度、組織がうまく機能していない? <p>「児童福祉課」と「子育てサポータ」との意見交換可能</p>
<p>【高齢者】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公共交通等、生活環境の心配 将来への不安 孤独な環境(家庭内でも孤独) 	<p>【高齢者の活躍】</p> <ul style="list-style-type: none"> リーダーの育成 活躍できる環境づくり <p>高齢者の生きがい 活躍できる場所</p>
<p>【地域コミュニティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 転入者に対し「仲間に入れてやる」という思想 時代にそぐわない(地元の)古いルールなど <p>Uターン、Iターン、移住定住に関しての勉強会 可能(岐阜県地域振興課)</p>	<p>【地域コミュニティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校区で、高齢者と子どもが関わる仕組みづくり 地域コミュニティへの参加によって「対話、刺激、相談、交流」 小さいときから子どもに地域での関わりを持たせる (繋がりがあれば、将来帰ってこれる、帰りやすい) <p>思想の転換「来ていただく」「このまちに来てください」</p>
<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大きいイベントは一部の人だけが参加 他県、他市町からの転入者は、転出することに抵抗がない。その子どもも同じ。 土地柄やむを得ない(都市に行き慣れている) 3町の持ち味、特性を活かしきれていない 養老鉄道(経費ばかりの議論では?) 	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民全員参加のイベントなど Uターン、Iターンの支援 電車の車両塗装でイメージチェンジ 駅前広場の整備(5つの駅を有効活用) 定住化の啓蒙、人口減のPR 自然の豊かさは誇れる(子育てに良い環境) <p>地域への愛着・魅力</p>
<p>魅力とは?どんな魅力づくりが求められるか?</p>	<p>【魅力あるまちづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 海津市の住民自身が、より海津市を知ること 海津市が誇れること